

科目名	看護教育論 Principles of Nursing Education		担当教員 (研究室番号)	上田 貴子 (304) 菱沼 典子 (201)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	takako.ueda@mcn.ac.jp michiko.hishinuma@mcn.ac.jp					
履修 年次	1年次 前期	科目 区分	共通科目 I		選択 区分	選択	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	可
											遠隔授業	否
科目 目的	看護専門職者の育成, 特に継続教育を担う人材となりうる教育観と知識を修得する。											
ディプロ マ・ホリ ゾン (DP)	主要なDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
	関連する DP	6. 看護実践の場における看護専門職や看護学生に対する教育能力を修得している。										
到達 目標	1. 看護における様々な教育場面で, 看護師が担う教育的機能を分類して説明できる。 2. 看護専門職者育成における, 基礎教育と継続教育の仕組みを説明できる。 3. 看護職の継続教育の実際と課題を説明できる。 4. 看護継続教育を展開するための方法論を学び, そのいくつかを使うことができる。											
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション(40%) レポート(60%): 各自の進路(専門看護師, 臨地教育者, 教育研究者等)において教育的機能を果たすにあたり, 自らの課題と思うことを一つ取り上げ, 教育学の観点から論じる。(1,200~1,500字)											
教科書	なし											
参考書等	看護教育学(看護教育学全般) 1 杉森みど里, 舟島なをみ: 看護教育学 第6版, 医学書院, 2016. 2 グレグ美鈴, 池西悦子: 看護教育学, 南江堂, 2018. 教育活動・教育プログラム 3 舟島なをみ監: 看護学教育における授業展開, 医学書院, 2013. 4 舟島なをみ編: 院内教育プログラムの立案・実施・評価, 医学書院, 2015. 5 池西静江, 石束佳子, 藤江康彦: 学習指導案ガイダンス 看護教育を深める授業づくりの基本伝授, 医学書院, 2019. 上記以外(関連法規等を含む) 6 野村陽子: 看護制度と政策, 法政大学出版会, 2015. 7 日本看護協会: 看護に活かす 基準・指針・ガイドライン集2019, 日本看護協会出版会, 2019. 8 P. Benner(1984): From Novice to Expert; ベナー看護論(新訳版) 初心者から達人へ(井部俊子監訳), 医学書院, 2005.											
受講者への メッセージ	現状を分析する視点を育成し, 発言する力を養い, 看護の質向上と発展に寄与できる人材になって欲しいと思っています。授業は基本的に学生のプレゼンテーションに基づき行います。											
備考	本科目は専門看護師教育課程の共通科目である。											
回	学習項目		学習内容						主担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーション 教育とは何か		本科目の目的を認識し, 学習計画を立てる。 教育とは何かについて, これまで体験した教育場面を振り返り, 考察する。						上田 菱沼	講義 演習		
2回	日本の看護職の教育制度		わが国の看護教育制度の現状と特徴を理解し, 課題と課題への取り組みはどうあったらよいかを考察する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
3回	日本の看護職の継続教育の制度と仕組み		わが国の看護職の継続教育; 新任者教育、院内教育(クリニカルラダー)、看護協会の認定制度(専門看護師、認定看護師、認定看護管理者)、学会等の認定制度等の制度を理解する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
4回	今日の看護継続教育とキャリア		継続教育が看護職のキャリア育成にどうかかわっているか, 現状を分析し, 自分達が置かれている立場を考察する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
5回	継続教育における学習者のニーズ		継続教育での学習者の特徴をベナーの理論を使って理解し, 学習ニーズとそれに合わせた教育を考える。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
6回	看護継続教育プログラムの設計		教育プログラムの構成要素(目的, 内容, 方法, 評価法)を学び, 授業計画の立案のプロセスを理解する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
7回	看護継続教育における教育方法論と教材		様々な教育方法とその適用, 教材が備えるべき要素を学ぶ。 [各自: 模擬授業の準備]						上田 菱沼	演習 プレゼン		
8回	継続教育プログラムでの授業計画の作成と試行(1)		看護職の小集団へ向けた, 10分間の授業計画を立て, 試行する。 [全体: 模擬授業の実施 一人ずつ]						上田 菱沼	演習		
9回	継続教育プログラムでの授業計画の作成と試行(2)		前回の施行の反省を踏まえて計画を修正, 再度施行する。 [各自: 計画修正, リフレクション等]						上田 菱沼	演習		
10回	教授学習方法としての臨地実習での教育		基礎教育、専門看護師・認定看護師教育における臨地実習の特性および教育者(アカデミックとクリニカル両者)の役割について考察する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
11回	カンファレンスという方法論		ファシリテータとしての教育者の役割, チームを形成する方略から, 教育者の態度について考察する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
12回	成人学習とリフレクション		経験知を生かして帰納的に現象を理解する方法や, 自らの動機に基づいた学習の支援, 振り返りについて理解し, これらの方法を使えるようになるためには何が必要かを洞察する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
13回	継続教育による看護ケアの質向上をいかに測るか		看護ケアの質の向上は何によって評価できるか, 特に継続教育の評価指標は何が考えられるかを討議する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
14回	看護専門職の育成における今日の課題は何か		専門職としての看護職とその教育について, 他の専門職との比較を交え, 課題を抽出する。						上田 菱沼	演習 プレゼン		
15回	今後の展望		今後各自の進路(専門看護師, 臨地教育者, 教育研究者等)において教育的機能を果たすにあたり, それぞれの立場からの関わり方について認識を深める。						上田 菱沼	演習		